

# 土々呂中学校 1mmの成長

延岡市立土々呂中学校

令和7年度学校通信 No.5 文責 岡崎 裕也



## 【新旧生徒会役員交代】

前号でもお知らせしましたが、新たな生徒会役員選挙を10月に実施、1, 2年による新たな土々呂中生徒会役員が決定しました。

10月24日（金）には、生徒会役員退任式・新任式を実施しました。まず、旧生徒会役員一人一人が挨拶を行いましたが、皆、「1年間、いい経験ができた。」、「充実していた。」等のやり切った内容の挨拶とともに、「課題は次の生徒会に託す。」との声も聞かれました。代表して前会長高須さくらさんに感謝状が贈りました。後半の新生徒会役員の任命式では、新会長の甲斐真道君から、「土々呂中のために頑張りたい。」という頼もしい挨拶が聞かれました。

私からは、旧役員への感謝とともに、新役員へは「今の気持ちを忘れないように。」という激励を贈りました。

旧役員の皆さん、これまで様々なアイデアを提案して、生徒自身による土々呂中学校の充実のため、頑張ってくれて本当にありがとう。そして新役員の皆さんには、これから先輩の意志を受け継ぎ、生徒自身によるより良い土々呂中づくりを期待しています。

### 【新生徒会役員】

会長	甲斐	真道	(2-3)
副会長	松田	晴	(2-1)
副会長	須田	奏	(2-4)
書記	池田	明介	(1-1)
会計	緒方	友信	(1-4)



## 【災害に備えて】

先日、地震発生を想定した避難訓練を実施しました。校舎の改築が終了したために改めて実施したところです。今回は、2, 3年北校舎、1年南校舎の3階への垂直避難を行いました。概ね、生徒は大きな混乱も無く移動できましたが、実際の地震が発生した場合、その規模にもよりますが、校舎の3階では安全確保のための高さには足りない状況があります。以前お知らせしたとおり、周囲には岬ヶ丘団地、吉田病院横の高台広場という場所もあり、避難訓練、移動しての場所確認等を行っていますが、距離、行程に課題もあります。大きな地震等が起きたらどうしようと、正直毎日緊張しながら過ごしています。災害発生時には、どのような状況にせよ、今申し上げたいずれかの場所に避難しなければいけません。場合によっては、生徒一人一人がそれぞれの判断で行動しなければいけない場面もあるかもしれません。今回は、そのような訓練の一つとなりました。

い状況があります。以前お知らせしたとおり、周囲には岬ヶ丘団地、吉田病院横の高台広場という場所もあり、避難訓練、移動しての場所確認等を行っていますが、距離、行程に課題もあります。大きな地震等が起きたらどうしようと、正直毎日緊張しながら過ごしています。災害発生時には、どのような状況にせよ、今申し上げたいずれかの場所に避難しなければいけません。場合によっては、生徒一人一人がそれぞれの判断で行動しなければいけない場面もあるかもしれません。今回は、そのような訓練の一つとなりました。

## 【鑑賞教室】

12月12日（金）は 鑑賞教室でした。今回は、様々な協力もあり、本校の卒業生で、Promotionの猪野秀史氏に演奏していただきました。今回、本校と南中での演奏ということでした。主に東京を中心に活躍されていますが、今回母校でのライブということもあり、本人も楽しみにされていたようです。当日は、バンドメンバーとともに迫力ある、「カッコいい」演奏で、生徒も「ノリ」はなかなかでしたが、本校出身の先輩にこのように活躍されている方がいることには、おおいに勇気づけられたようです。最後は吹奏楽部とのセッションも参加していただき、大変有意義な時間となりました。



年末を迎え、特に3年生にとって、ほとんどの生徒が、入試に向けて気の抜けない日々が続きます。県北地区でインフルエンザが猛威を振るっており、本校でも2クラスを閉鎖しました。健康に留意していただき、来年もどうぞよろしくお願ひいたします。